

## 岡本台病院

### 病院の概要

地域精神医療の基幹病院として、精神科一般診療やアルコール・薬物依存症の診療、デイ・ケアの実施をはじめ、自傷他害のおそれがある患者や休日・夜間時の精神科救急患者等の積極的な受入れに努めるとともに、精神障害者の早期の社会復帰を促進しています。また、心神喪失者等医療観察法(※)に基づく「指定入院医療機関」、「鑑定入院医療機関」及び「指定通院医療機関」として対象患者を受け入れています。

※心神喪失者等医療観察法：正式名称は「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」といい、心神喪失又は心神耗弱の状態で重大な他害行為を行った方を対象として、社会復帰を継続的に支援・促進することを目的としています。

### 平成28年度の主な取組

- ◇ 「栃木県立岡本台病院経営改革プラン[第2次]」に基づき、患者さん一人一人に高度・専門的な精神医療を提供するとともに更なる経営改善・業務改善に取り組みました。  
また、平成29年度から平成32年までを計画期間とする「経営改革プラン[第3次]」を策定し、改革の更なる推進を図ることとしました。
- ◇ 心神喪失者等医療観察法に基づく「指定入院医療機関」となる病棟(第7病棟)については、手厚い専門医療の提供によって7名が処遇終了となりました。
- ◇ 外来待合室のトイレを洋式化し、患者さんが快適に利用して頂けるよう療養環境の向上を図りました。
- ◇ アルコール依存症の患者さんや家族などを対象として、家族会、断酒会、アルコール関連問題研究会などの運営支援を行いました。また、栃木DARCミーティングを院内で実施しました。
- ◇ 熊本地震及び那須町雪崩事故の発生に伴い「災害派遣精神医療チーム(DPAT)」として職員を派遣しました。
- ◇ 病院運営協議会を開催(平成28年11月)し、外部委員から意見をいただきました。今後、病院運営に生かしていきます。
- ◇ 開かれた病院、地域に根ざした病院づくりを目指し、岡本台病院ふれあいまつりを開催し、映画の上映、患者さんや関係団体等による作品展示、模擬店の出店、健康チェックなどを行いました。
- ◇ 患者さんの希望を尊重した上で、薬の院外処方方を推進しています。



第7病棟



ふれあいまつり(模擬店)



ふれあいまつり(作品展)

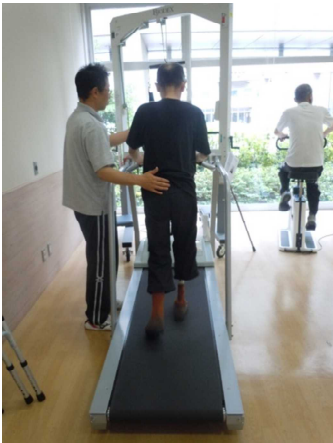
# とちぎリハビリテーションセンター

## 病院の概要

乳幼児から高齢者までの幅広い年齢層の患者に対して、専門的かつ高度なリハビリテーション医療を提供するとともに、障害児(者)に対する整形外科医療や小児神経疾患全般に係る医療を提供しており、とちぎリハビリテーションセンター(※)の中核的な施設となっています。

※ 乳幼児から高齢者に至る幅広い年齢層に対応し、障害を持つ方の自立と社会参加を促進することを目的として、病院、児童福祉施設、指定障害者支援施設及び相談・判定機関等で構成する複合施設です。

## 平成28年度の主な取組



義足をつけての歩行訓練

- ◇ 「とちぎリハビリテーションセンター病院部門改革プラン〔第2次〕」に基づき、更なる経営改善の推進、地域連携ネットワークの充実・強化、経営形態のあり方検討等の取組を進めました。

また、平成29年度から平成32年までを計画期間とする「経営改革プラン〔第3次〕」を策定し、改革の更なる推進を図ることとしました。

- ◇ リハビリテーションの充実を図るため、人員の充実や設備の整備を行いました。回復期病棟では、土日・祝日を含めた入院患者の365日リハビリテーションを実施しました。

- ◇ 病院スタッフが持っている医療情報などを、障害のある方々を支援する地域の皆様に提供し、障害のある方々の生活の質の向上や社会参加の促進に役立てていただくため、介護や障害者支援施設関係者・行政職員等を対象に「とちリハ病院研修会」や「出前講座」を開催し、知識の普及と関係機関との連携強化を図っています。

出前講座テーマ：失語症を正しく理解しよう  
上手に歩行の介助をしよう  
安全に食べるために など



とちリハ病院研修会

「こどもとロコモ

～学童期に注意しておきたい運動器疾患～」

- ◇ 脳卒中に係る県内統一の地域連携クリティカルパスに基づき、回復期医療機関として、急性期医療機関やかかりつけ医等との医療連携を図りました。さらに大腿骨近位部骨折に係る地域連携クリティカルパスの運用に取り組み、より一層の地域医療連携を進めました。